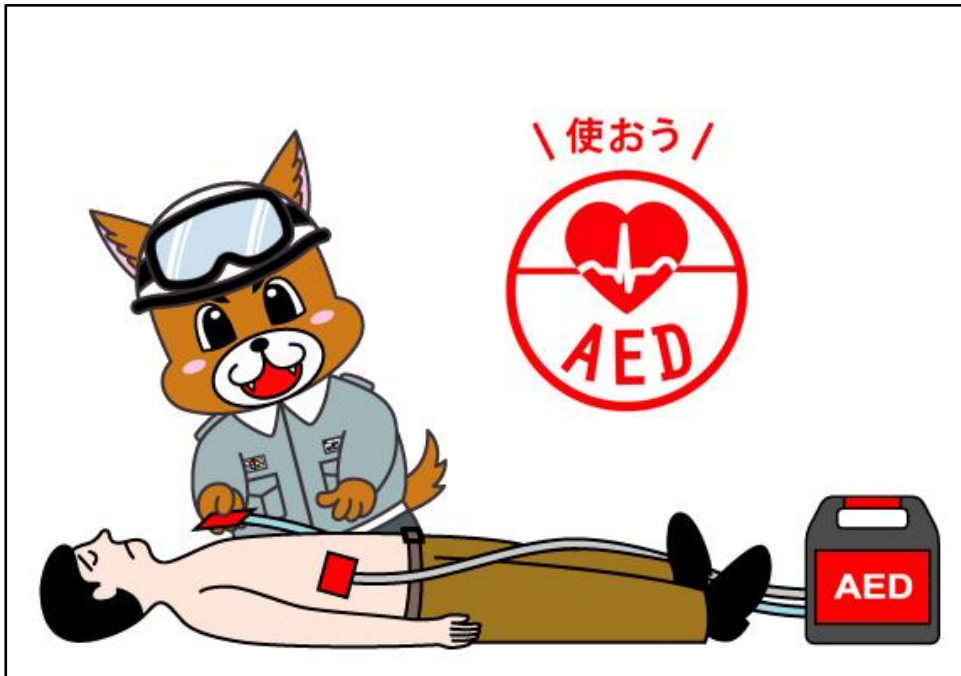


救 急



救急業務の概況

平成 28 年中の組合管内の出動件数は、10,076 件、搬送人員は 9,314 人で前年に比べ、出動件数が 29 件 (0.3%)、搬送人員が 54 人 (0.6%) とそれぞれ減少している。

このことは、管内で一日平均 27.6 件、約 52.2 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約 31 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとに見ると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 6,226 件、第 2 位が一般負傷 1,454 件、第 3 位が転院搬送 1,406 件、第 4 位が交通事故 618 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 5,697 人、第 2 位が転院搬送 1,408 人、第 3 位が一般負傷 1,370 人、第 4 位が交通事故 625 人となっている。

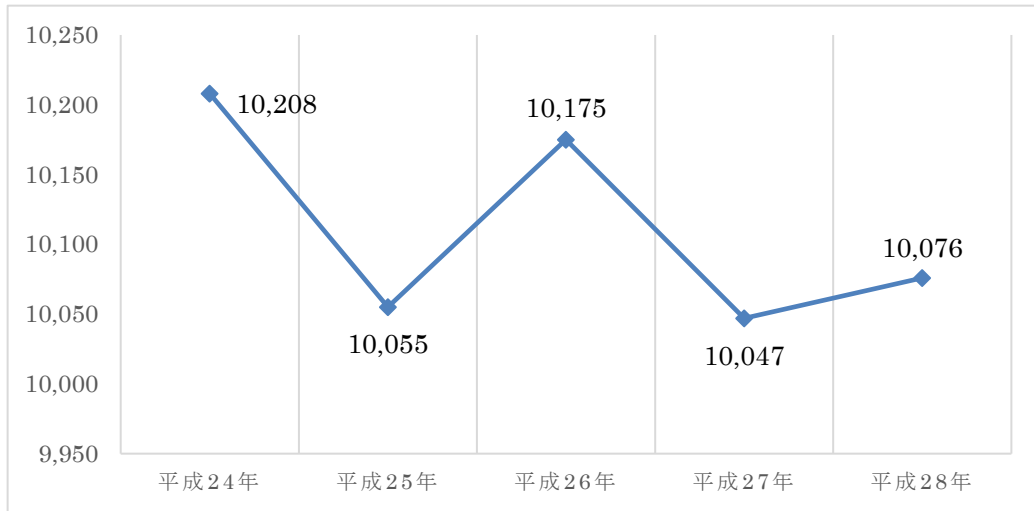
搬送された 9,314 人の傷病程度の内訳は、死亡 272 人 (2.9%)、重症 2,082 人 (22.3%)、中等症 3,902 人 (41.9%)、軽症 3,051 人 (32.8%) となっている。

医療機関等へ搬送された 9,314 人のうち、94.4%にあたる 8,794 人が救急病院及び救急診療所 (以下「医療機関等」という。)へ、5.7%にあたる 518 人が救急病院等以外の医療機関へ搬送されている。また、搬送人員の 98%にあたる 9,124 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 2%にあたる 190 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較 (対前年比)

署別	件数 年別	件 数		増 減
		H 28 年	H 27 年	
合 計		10,076	10,047	29
弘 前 消 防 署		1,605	1,714	△109
藤 代 分 署		970	997	△27
西 北 分 署		270	222	48
西 分 署		539	554	△15
目 屋 分 署		102	140	△38
東 消 防 署		1,415	1,456	△41
枡 形 分 署		1,347	1,324	23
北 分 署		471	450	21
南 分 署		464	387	77
黒 石 消 防 署		974	909	65
田 舎 館 分 署		359	364	△5
山 形 分 署		138	143	△5
平 川 消 防 署		727	765	△38
碓 ヶ 関 分 署		162	169	△7
板 柳 消 防 署		533	453	80

救急出動件数の推移（5ヶ年間）



年 別	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
出 動 件 数	10,208	10,055	10,175	10,047	10,076
対 前 年 増 減	304	△ 153	120	△ 128	29

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
	平成 28 年	10,076	6,373	1,154	1,028	436	477	358	189	53	8
平成 27 年	10,047	6,451	1,128	986	438	422	312	230	67	11	2
増 減	29	△78	26	42	△2	55	46	△41	△14	△3	△2

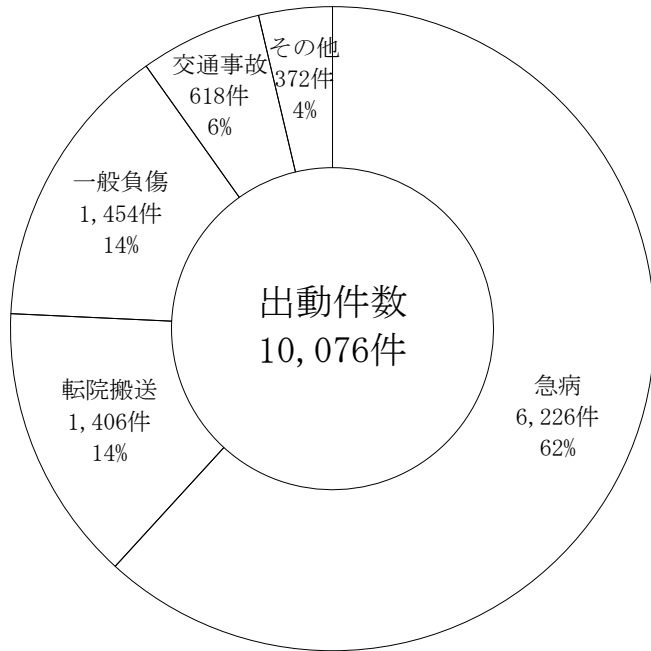
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	10,076	63	3	9	618	54	51	1,454	31	94	6,226	1,406	2	65
	搬送人員	9,314	10	3	6	625	54	51	1,370	29	58	5,697	1,408		3
弘前市	出動件数	6,373	33	1	6	360	31	27	857	20	61	3,799	1,131		47
	搬送人員	5,849	7	1	3	356	31	27	798	18	39	3,432	1,134		3
黒石市	出動件数	1,154	12		3	82	8	3	183	7	4	733	112		
	搬送人員	1,102	1		3	89	8	3	177	7	3	699	112		
平川市	出動件数	1,028	9			68	6	6	181	1	12	724	14	1	6
	搬送人員	940	1			69	6	6	167	1	8	668	14		
藤崎町	出動件数	436	1	1		28	3	1	66		4	277	53	1	1
	搬送人員	414		1		29	3	1	66		2	259	53		
板柳町	出動件数	477	1	1		27	3	1	79	1	6	291	64		3
	搬送人員	443		1		27	3	1	78	1	3	265	64		
大鰐町	出動件数	358	2			16	2	12	55	1	5	237	26		2
	搬送人員	328				16	2	12	53	1	2	216	26		
田舎館村	出動件数	189	5			31	1		22	1	1	123	5		
	搬送人員	182	1			33	1		21	1	1	119	5		
西目屋村	出動件数	53				1		1	11		1	39			
	搬送人員	48				1		1	10			36			
高速道路	出動件数	8				5						3			
	搬送人員	8				5						3			
管外	出動件数														
	搬送人員														

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別											その他		
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	
合計	出動件数	10,076	63	3	9	618	54	51	1,454	31	94	6,226	1,406	2	65	
	搬送人員	9,314	10	3	6	625	54	51	1370	29	58	5,697	1,408		3	
弘前消防署	出動件数	1,605	13	1	1	90	5	3	224	6	14	890	349	1	8	
	搬送人員	1,419	2	1	1	81	5	3	198	8	11	758	349		2	
藤代分署	出動件数	970	3		3	51	4	3	139	4	8	625	120		10	
	搬送人員	887			2	49	4	3	131	2	4	572	120			
西北分署	出動件数	270				13	2	1	51		1	193	8		1	
	搬送人員	241				11	2	1	47			172	8			
西分署	出動件数	539	2			22	1	3	93		7	359	48		4	
	搬送人員	501	1			26	1	3	87		2	332	48		1	
目屋分署	出動件数	102				6	1	1	11		2	80			1	
	搬送人員	95				6	1	1	11			76				
東消防署	出動件数	1,415	7		1	94	8	7	180	3	17	764	323		11	
	搬送人員	1,311				92	8	7	169	2	14	696	323			
橋形分署	出動件数	1,347	9			75	9	7	154	5	14	802	264		8	
	搬送人員	1,284	2			80	9	7	151	4	9	755	267			
南分署	出動件数	464				24	4	14	66	3	5	292	51		5	
	搬送人員	432				25	4	14	63	3	2	270	51			
北分署	出動件数	471	3	1	1	38	3	1	69		2	303	48		2	
	搬送人員	446		1		40	3	1	69		1	283	48			
黒石消防署	出動件数	974	15		1	69	5	3	153	4	8	615	96	1	4	
	搬送人員	927			2	77	5	3	149	4	7	585	95			
田舎館分署	出動件数	359	3		2	41	2		48	3	3	233	24			
	搬送人員	345	2		1	43	2		46	3	2	222	24			
山形分署	出動件数	138				13	2		25			98				
	搬送人員	136				14	2		25			95				
平川消防署	出動件数	727	6			49	6	7	129	2	6	503	14		5	
	搬送人員	665	1			47	6	7	117	2	2	469	14			
碓氷関分署	出動件数	162				4			27		1	127	3			
	搬送人員	142				3			25		1	110	3			
板柳消防署	出動件数	533	2	1		29	2	1	85	1	6	342	58		6	
	搬送人員	483	2	1		31	2	1	82	1	3	302	58			

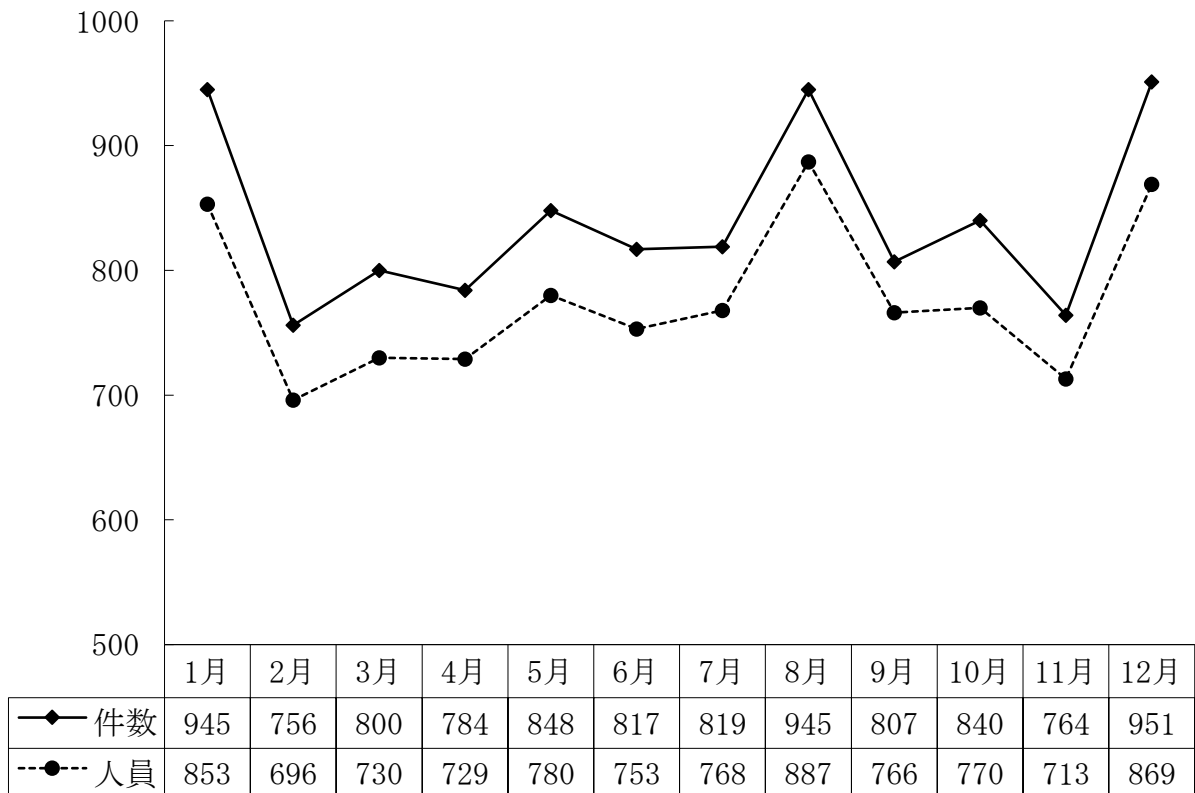
事故種別救急出動件数



その他 392 件の
内訳

1 自損行為	94 件
2 労働災害	54 件
3 火災	63 件
4 運動競技	51 件
5 加害	31 件
6 水難	9 件
7 自然災害	3 件
8 その他	67 件

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

覚知別 \ 事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	10,076	63	3	9	618	54	51	1,454	31	94	6,223	1,476
自己覚知	24			1	5			5	1		4	8
専用電話	8,338	51	2	7	443	49	50	1,346	16	63	5,875	436
加入電話	1,558	12	1	1	157	2		71	13	28	265	1,008
駆け付け	119				4	2	1	28		3	72	9
警察電話	17				7			4	1		5	
その他	20				2	1					2	15

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 \ 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
合計	9,314	7	288	2,773	5,793	445	8
急病	5,697	2	98	1,499	3,843	252	3
交通	625		16	124	455	30	
一般負傷	1,370		24	373	887	83	3
その他	1,622	5	150	777	608	80	2

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

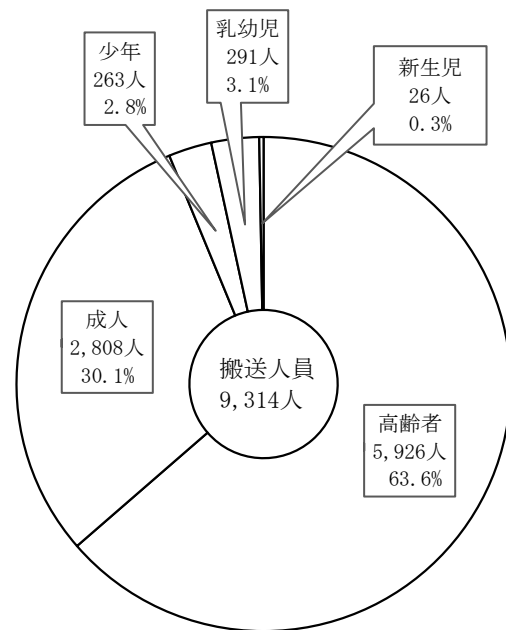
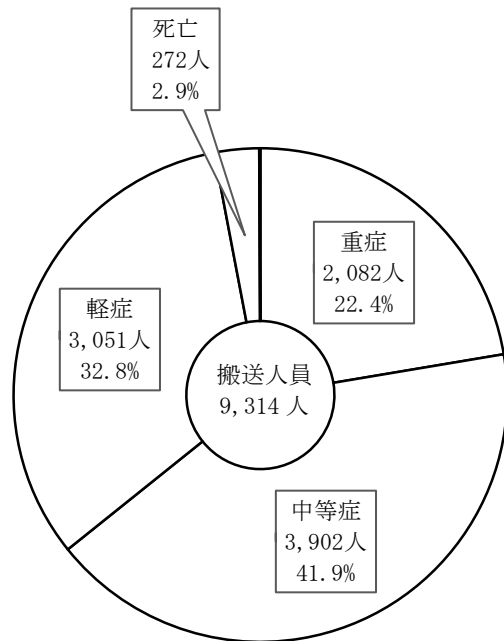
年齢区分	事故種別 傷病程度	事故種別											
		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	死亡	272			1	3	1		19		10	232	6
	重症	2,082	2	2	1	55	10	5	276		14	1,067	650
	中等症	3,902	2		1	150	22	19	486	6	26	2,488	702
	軽症	3,051	6	1	3	417	21	27	588	23	8	1,906	51
	その他	7							1			4	2
	計	9,314	10	3	6	627	54	51	1,370	29	58	5,697	1,411
新生児	死亡												
	重症	5											5
	中等症	17									1	16	
	軽症	4							1		2	1	
	その他												
	計	26							1		3	22	
乳幼児	死亡	2							1		1		
	重症	6									1	5	
	中等症	105				2			6		78	19	
	軽症	177				7			42		127	1	
	その他	1										1	
	計	291				9			49		207	26	
少年	死亡												
	重症	17				1		3	2		3	8	
	中等症	69				7		11	8		26	17	
	軽症	177			1	47		15	23	1	1	89	
	その他												
	計	263			1	55		29	33	1	118	25	
成人	死亡	27				2	1				1	22	1
	重症	466	1	1		25	8	1	40		11	198	181
	中等症	1,032	1		1	80	18	8	104	5	21	602	192
	軽症	1,285	4	1	1	266	21	11	154	20	7	776	24
	その他												
	計	2,808	6	2	2	371	48	20	298	25	40	1,598	398
高齢者	死亡	243			1	1			18		9	209	5
	重症	1,588	1	1	1	29		1	234		3	865	451
	中等症	2,679	1			61	4		368	1	5	1,781	458
	軽症	1,410	2		1	99		1	368	2		912	25
	その他	6							1			4	1
	計	5,926	4	1	3	190	6	2	989	3	17	3,771	940

※○新生児・・・生後 28 日未満
 ○乳幼児・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
 ○少年・・・満 7 歳以上満 18 歳未満
 ○成人・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
 ○高齢者・・・満 65 歳以上

※○死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

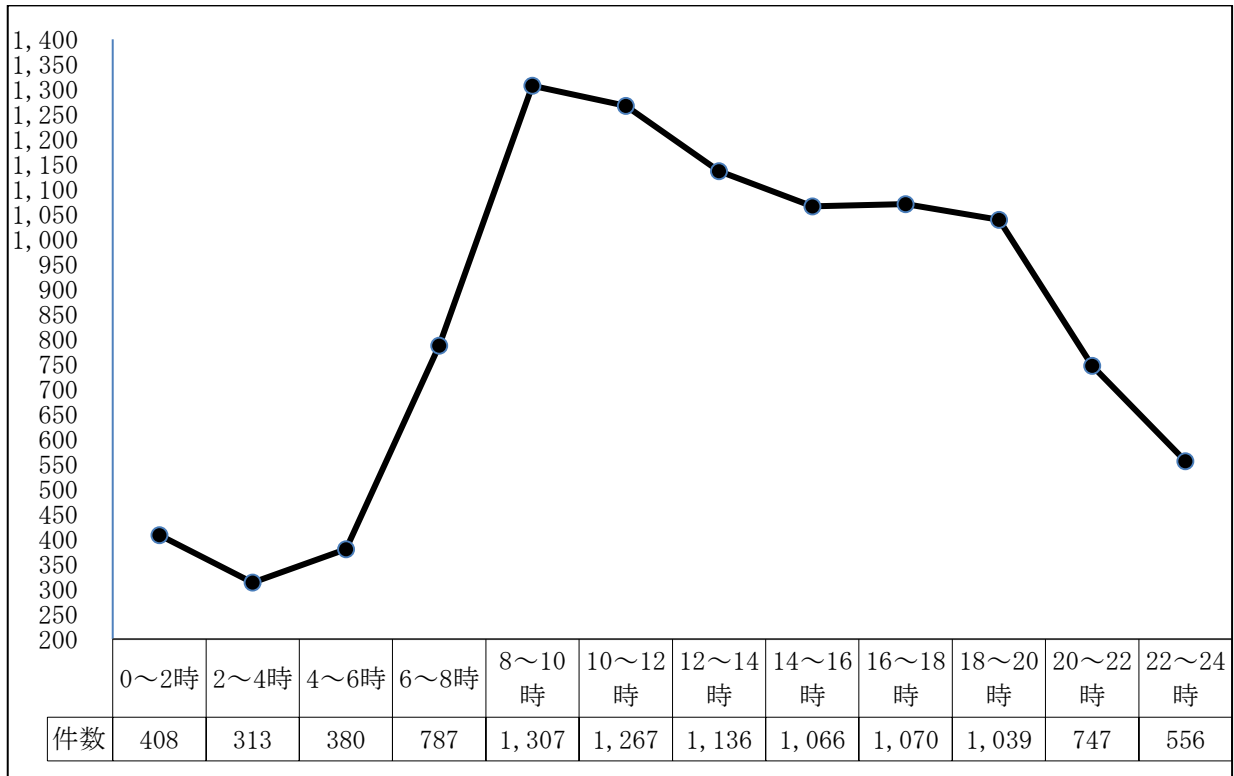
※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	9,314	4,799	3,175	179	974	187
急 病	5,697	3,950	1,367	109	203	68
交 通	625	11	18	3	588	5
一般負傷	1,370	763	315	22	172	98
そ の 他	1,622	75	1,475	45	11	16

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

時間別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

平成 28 年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 323 回で、受講人員は、9,893 名となっている。(うち、普通救命講習 159 回、5,594 名が受講、上級救命講習 11 回、347 名が受講)

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	その他の講習	救命入門コース
実施回数	11回	159回	5回	111回	37回
受講人数	347名	5,594名	183名	3,107名	662名

救急認定医療機関一覧表

(平成29年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字 富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字 大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字 野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字 和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
○弘前大学医学部附属病院	弘前市大字 本町53番地	0172-33-5111
医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字 宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字 大町二丁目2番地9	0172-35-1511
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字 品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字 吉野町3番地1	0172-36-7111
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字 扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町 大字灰沼字岩井74番地2	0172-73-3231
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町 大字榊字亀田2番地1	0172-65-3771
国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
町立大鱈病院	南津軽郡大鱈町 大字蔵館字川原田40番地4	0172-48-2211

※ ○は、第二次輪番制参加病院等協議会参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急、二次救急、三次救急で構築されています。

初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅医が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印第二次輪番制参加病院等協議会参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする患者の内科・外科診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を弘前大学医学部附属病院高度救命救急センターが担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療

・弘前市急患診療所：内科、小児科（平日・土曜日19時～22時30分）（日曜・祝日10時～16時 19時～22時30分）
外科（日曜・祝日10時～16時）

・休日在宅：内科（日曜・祝日9時～12時）耳鼻科・眼科・歯科（日曜・祝日10時～16時）

○入院救急医療：第二次輪番制参加病院等協議会参加病院

○三次救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成29年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある4病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

○初期救急（外来）：弘前市急患診療所

- ・平日、土曜日（19時～22時30分）
- ・休日（10時～16時・19時～22時30分）

○二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院

- ・平日（毎日18時～翌朝8時）
- ・土曜日（13時～翌朝8時）
- ・休日（8時～翌朝8時）

○三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）

- ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）